



高石市立取石中学校
高石市取石3丁目11番1号
(Tel.273-1214)
【令和7年度教育アンケート特集号】
令和8年2月16日 発行

教育アンケートの結果から ご協力ありがとうございました。

～次年度の教育活動等計画立案にあたり活かしていきたいこと～

校長 細越 浩嗣

立春が過ぎて10日ほど経ちました。暦の上では春ですがまだまだ寒い日が続いています。

インフルエンザの流行が続いている今日ですが、保護者・地域の皆様におかれましては、教育活動へのご協力・ご理解をいただき、まことにありがとうございます。

さて、学校では、来年度の教育課程等学校教育活動に向けた計画準備作業に入っています。そのための大切な資料として、今年度も学校の教育活動の検証のため生徒対象・保護者対象の教育アンケートを年末年始に実施いたしました。このたび、アンケート結果がまとまりましたので内容について昨年度との数値を示してご報告させていただきます。

保護者のみなさまには、年末年始のご多忙な時期にご回答をいただき、ご協力ありがとうございました。

1. 生徒アンケートの結果

〔生徒回答数：325人〕

生徒用アンケート回答結果

〔回答数325人〕

	ア ン ケ ー ト 項 目	肯定的回答	R6参考
1	学校へ来るのは楽しい	86%	87%
2	自分には良いところがあると思う	71%	71%
3	自分には将来の夢や目標がある	67%	71%
4	挨拶は、するように心がけている	90%	94%
5	クラスは安心して過ごせる	81%	84%
6	学校は、だれもが自分らしく過ごせるところになっている	65%	66%
7	いじめは、どんな理由があっても悪いことだと自分は思っている	95%	95%
8	学校は、いじめや暴力を許さない雰囲気がある	75%	70%
9	先生は、自分の話をよく聞き、理解してくれる	84%	88%
10	先生は、いろんなことで困った時、相談にのってくれる	83%	90%
11	先生は、いいことはほめ、悪いことは叱ってくれる	87%	92%
12	先生は、公平に対応してくれる	68%	75%
13	先生は、学習で自分が努力したところを認めてくれる	87%	91%
14	授業は楽しく丁寧に教えてくれる	87%	90%
15	学校では、どの授業も自分から進んで取り組んでいる	79%	80%
16	授業で分からないことについて、先生に質問しやすい	76%	79%
17	取石中学校の授業はわかりやすいですか	87%	89%
18	問17で、「そう思う」または「まあそう思う」と答えた人は、どの教科がわかりやすいですか 教科の番号を選んでください（複数回答可）	別表①	
19	取石中学校の授業では考える場面が設定されていますか	93%	93%
20	問19で、「そう思う」または「まあそう思う」と答えた人は、どの教科がわかりやすいですか 教科の番号を選んでください（複数回答可）	別表②	
21	授業でわかりにくいとき、誰に聞きますか（一番あてはまる番号で教えてください）	※① 83%	84%
22	学校のきまりは守ろうと思う	94%	94%
23	学校の行事は楽しく、達成感がある	88%	91%

	ア ン ケ ー ト 項 目	肯定的回答	R6参考
24	読書は一日にどれくらいしていますか	※② 15%	18%
25	困ったときは誰に相談しますか（一番あてはまる番号で教えてください）	※③ 60%	65%
26	家の人は、いいことはほめ、悪いことは叱ってくれる	92%	92%
27	家の人は、兄弟など公平に対応してくれる	84%	82%
28	家の人と、学校での出来事についてよく話をする	81%	80%
29	家の手伝いをしている	71%	70%
30	学校では、食や健康・安全について考える機会がある	77%	82%
31	学校では、災害が起こったときどうすればいいのか教えてくれる	95%	94%

複数回答の内訳

18	別表① 質問番号17の教科内訳	国語 社会 数学 理科 英語 平均値： 37%	音楽 美術 技術 家庭 保体 平均値： 35%
----	--------------------	----------------------------	----------------------------

19	別表② 質問番号19の教科内訳	国語 社会 数学 理科 英語 平均値： 52%	音楽 美術 技術 家庭 保体 平均値： 32%
----	--------------------	----------------------------	----------------------------

21	※① 83%の内訳→①+②	①先生: 12% ③親や塾等の先生:12%	②友だち: 68% ④誰にも聞かない: 5%
----	---------------	--------------------------	---------------------------

24	※② 15%の内訳→①+②	①1時間以上: 2% ③30分未満:19%	②30分～1時間:12% ④ほとんど読まない: 67%
----	---------------	--------------------------	--------------------------------

21	※③ 60%の内訳→①+②	①先生: 7% ③親、兄弟姉妹: 30%	②友だち: 53% ④誰にも聞かない: 10%
----	---------------	-------------------------	----------------------------

《結果から考えること》

昨年度と同じ内容項目を比較すると、多少の増減があるものの数値的には昨年度とほぼ同じような回答が多く得られていますがわずかに数値の低下が伺えます。中でも項目⑤「クラスは安心して過ごせる」項目⑨「先生は、自分の話をよく聞き、理解してくれる」が昨年度よりも低下しているのが気になります。また、項目②「自分に良いところがあると思う」の数値が71%や、項目③「夢や目標がある」の数値が67%に留まっていることから、自分の夢や目標を実現しようと日々努力していくように学校生活を送って欲しいと思います。そのためには学校としてキャリア教育の充実、推進に努めなければと考えています。また、項目⑥「学校は、だれもが自分らしく過ごせる場所になっている」の回答が65%と、35%の生徒が何らの理由で自分らしさを出せずにいることが気になります。当然自分勝手な行動ができないことの回答もあり得とは思いますが、継続して次年度の課題として分析したいと考えます。調査対象の変動もありますが、教職員一同は、今後も継続して生徒のいいところを見つけて評価し、生徒一人ひとりが自己肯定感を高め、夢や希望を見つけていくことにつながるよう努めていきます。

いじめについては日々の教育活動で「いじめは許されない!」という意識を100%となるように意識向上に取り組んでいきます。

最も大きな課題は、今年度も読書の時間が取れていない生徒が多いことです。少しでも生徒の読書時間の確保と読書習慣の定着が図れるように、図書委員会が中心となり本を読む楽しさを知ってもらえるように読書啓発活動を積極的に行ってきました。次年度以降も読書する機会を設けながら、引き続き読書に親しむ機会を設け読書をはじめ、活字に接する機会を増やし、読むことから自分自身の意見や考えをまとめられることができるように努めたいと考えています。これからも引き続き、コミュニケーションの大切さと信頼関係の構築をもとに、授業や生徒への関わりに活かしていきたいと考えています。

ご家庭でも読書する時間を30分～1時間ほどつくっていただき習慣化するようお子様への促しと啓発をお願いいたします。

2. 保護者アンケートの結果 〔保護者回答数：１２１人〕

上記のとおり１２１人の方から回答を得られました。お子さまのタブレットを介しての回答のご協力ありがとうございました。今後も回答方法、周知の方法等についても検討してまいります。保護者の皆さまにおかれましては、次年度以降もご回答のご協力の程よろしくお願いいたします。

保護者用アンケート回答結果		回答数〔121人〕	
	アンケート項目	肯定的回答	R6参考
1	子どものいいところは、いつもほめるようにしている	96%	93%
2	子どもがしてくれたことには、できるだけ「ありがとう」と言うようにしている	99%	97%
3	あなたの家庭では、人に挨拶をすることを大切にしている	98%	99%
4	子どもの思いを尊重しながら、子どもの将来の夢や希望について、よく話をするようにしている	85%	90%
5	人の気持ちのわかる人間になるように言っている	98%	98%
6	いじめは絶対に悪いことで、いじめられている人がいたら助けるように言っている	92%	95%
7	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている	81%	85%
8	子どもは、授業は楽しくよくわかると言っている	61%	65%
9	子どもは、「困った時は先生が相談にのってくれる」と言っている	73%	77%
10	学校は、教育方針や学校の様子をわかりやすく伝えている	76%	77%
11	学校は、子どもが安心して自分らしく過ごせる場所になっている	77%	76%
12	学校は、子どもの話をよく聞き、理解している	79%	79%
13	学校は、生徒指導（いじめや問題行動等）に対して適切に対応している	80%	85%
14	教職員は、生徒を大切にしていると感じる	90%	90%
15	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	88%	85%
16	学校は、保護者の方への対応が適切である	93%	95%
17	学校の学習や行事等の取り組みは理解できる	95%	93%
18	学校は、保護者の相談に応じてくれる	92%	94%
19	学校は、進路指導（キャリア教育）に関しての情報提供を十分に行っている	78%	85%
20	学校は、食育・健康教育を適切に行っている	88%	84%
21	学校は、学校は、防災教育（台風や地震等）について適切に取り組んでいる	92%	88%
22	学校は、保護者が授業や行事を参観する機会を設けている	100%	99%
23	学校が保護者に出す通信、連絡文書やメールなどは十分である	88%	93%
24	取石中学校に通うことで、子どもは成長できていると感じる	87%	87%

《結果から考えること》

昨年度と比較して大幅に変化しているとは項目はありませんが、やや数値的には下降した項目について多少の課題が見られます。しかしながら、全般的に本校の教育活動にご理解いただいていることが読み取れ、感謝申し上げます。

そのような中、項目⑧「子どもは、授業が楽しく、わかりやすいと言っている」についてお子さまの様子や、ご家庭での話等を通して「わかりづらさ、わかりにくい」と感じている回答が40%近くになっていることは大きな課題であると考えます。学校での授業がわかりやすい、楽しいと感じる生徒が増えることが教職員の日々の授業研究・改善の一番の目標です。この数値を肝に銘じて次年度以降も授業改善に精進してまいります。このわかる授業の数値を伸ばすことが、子どもたちが授業に一層積極的に参加し、学習内容の理解を深め、家庭学習の充実にもつながると考えます。また、項目⑦「子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている」についても、数値的に（85%→81%）下がっており、約20%の方から否定的な回答を得ています。次年度も引き続き、授業だけでなく、学校行事や学年・学級活動、そして何よりも毎日のふれあいや言葉かけ等、課題があるものについて具体的にどこをどのように改善していくかを考える必要があると思われます。

回答を踏まえて、改めてその目的や方法、子どもたちとのコミュニケーションや信頼関係の大切さ等について教職員間で今後も共通理解と研修を進めていきたいと考えます。

〈両アンケート結果、自由記述等から考えること〉

自由記述におきましては、4名の方々よりご提案やご要望だけでなく教職員への感謝や励ましの言葉等の温かいお言葉をいただきました。ありがとうございました。ご理解いただけた点、今後の学校での取り組みの提案、お叱りのご意見を教職員一同励みに変えて頑張らせていただきます。

いただいたご意見については、真摯に受けとめ、会議等で教職員間において共有し、子どもたちのために、次年度の改善に活かすよう努めてまいります。

また、タブレット端末を使用しての回答にもご協力ありがとうございました。

1 授業関連について

昨年度に引き続いて府の研究指定（確かな学びを育む推進事業）を受け、今年度は「考える授業」を研究テーマに掲げ、学びへの興味や関心を引き出し「取中スタンダード」の確立に向け授業改善を、学力向上担当を中心に進めています。特に「主体的な学び」の視点や、コミュニケーション力育成の視点から、毎週朝の10分間に「TORI タイム」と称して関わり活動（他者との関係づくり）を行い、効果的で効率的な話し合い活動が上手にできるように勧めています。毎年度、管理職による授業見学も行い、指導を行っています。学習評価については、個人内評価の中で、生徒の努力を認め、次学期や次年度への励ましとなる評価をするよう、指導してまいります。

2 進路関連について

進路に関する情報等については、進路説明会や進路実現に向けた学級活動を行っており、各学年に応じた情報を生徒に発信しています。特に3年生は新しい進路情報が入るごとに定期的に『ミマモルメ』を介して進路通信として情報発信をしました。保護者向けの説明会も春秋に開催しています。保護者アンケート項目⑱の数値や、保護者アンケート自由記述欄でいただいたご意見も踏まえて進路関係、キャリア教育についての取組を推進してまいりたいと考えております。

3 生徒指導関連（部活動を含む）について

いじめに関しては「いじめ防止基本方針」にもございますが、教職員は、生徒が示す小さな変化や危険信号を見逃さないよう日常的に子どもたちの様子を把握するとともに、毎学期「学校生活をふりかえって」のアンケート実施や、教育相談期間を設け、丁寧な聞き取りを行うことで早期発見に努めております。

今後も一人ひとりへの丁寧な対応を心がけ、学校全体でいじめ防止に取り組んでまいります。

教職員の対応について、常に生徒の心に寄り添い、生徒が安心して学ぶことのできる教育活動となるよう指導し、信頼を損なうことのないよう、昨年度から引き続き全教職員に対し徹底しているところです。

また、どの生徒の話も、公正に、公平に最後までしっかりと傾聴すること、教員の意図が、生徒の心へ届くよう、誠意と温かみのある適切な言葉で指導を行うよう全教職員に伝えました。

改善すべき点は真摯に受け止め、ひとり一人の生徒にとって、教職員との信頼関係を確かなものとして築き上げ、よりよい成長につながるよう、最大限努めてまいります。

4 その他

今後についても、ホームページについては、機会あるごとにすみやかに更新していきますので、学校行事等の日程でご不明なことがありましたら、取石中学校HPを閲覧していただきますようお願いいたします。また、併せて『ミマモルメ』（学校からの一斉メール連絡システム）を介して保護者の方への連絡を配信しています。

未だ『ミマモルメ』に登録加入されていない方につきましては、是非登録していただき学校からの情報を得る一助にさせていただきますようお願いいたします。

学校への欠席連絡については、教職員の働き方改革等の一環で「メッセージ電話」が導入されました。保護者の皆さまの学校への連絡をスムーズにして欲しいという要望から、欠席連絡方法に『ミマモルメ』を導入して電話対応時間外にも対応しております。今後も趣旨をご理解のうえ、登録加入のご協力をお願いいたします。これからも、本校の教育活動等にご意見がありましたら、お気軽にご連絡ください。